～芸術文化で“ふらの”を創ろう！～『TALK×ART まちづくりラボ』アンケート

■本日のアイデアトークについて印象に残ったこと、感じた雰囲気、感想をお書きください

・芸術、文化だけじゃなく、地域課題とも密接につながっていることを感じた。
・外国人をターゲットとしたアイデアは良いと思いました。
・とても和やかで楽しい雰囲気でした。みなさん問題意識をたくさん持っていることにびっくりしました。
・ふらのの芸術について、思いが人それぞれ違いつつも同じ様な方向を見ていると思いました。
・文化とは色々なものを含んでいることばなので、5つのテーマにわけて取り組ませてもらったので、取り組みやすくなったと思いました。
・1部、2部の参加で年代別のアイデアを聞けました。
・班の人は、全員が文化に日頃から接しているわけではないが、話し合いを通して視野が広がった。みんなが文化へ少し興味をもったのを感じた。
・文化に触れ合ってこなかったからこそ、広い視野で意見を吸収できたように感じる。
・自分が文化・芸術にさほど触れず、今まで生きてきたからこそ、どうすればもっと文化・芸術に触れられるのか、たくさんの視点から考えられました。
・旧富良野高校の活用は良いなと思いました。子どもの頃から触れることが大事なこと、それには親の協力が必要不可欠なことを強く感じました。
・文化団体グループで話しました。文化協会でもつながりはありますが、団体ごとに考えていることやこれからの文化活動を守っていく、つなげていくために話をして、思いを共有することができたのは、貴重な時間となりました。
・「文化芸術」の言葉から色々なアイデアトークができるとはと驚きました。全く知らない人に対しても PR できる機会になれば良いなと思います。
・このような機会こそが文化芸術について考えるきっかけとなるので、貴重な場だと思います。ありがとうございました。
・とても楽しくトークすることができました。話してみると色々な意見があり、団体としてイベントや体験など大変ということを知りました。
・こういう普段しない話をするのは楽しいなと思ったし、他の方もそう思っていたと思います。
・富良野は他の地域(都市部など)に比べて芸術にふれる機会が少なくなり、学校との関わりが特に大きな役割を果たすということがわかって発見ができたなと感じました。
・中高生も含め、いろんな情報や意見を交流できて良かったです。
・富良野高の旧校舎を使うというのは良い案だと思った。
・2時間の中身が濃く、せっかちな印象を受けました。
・高校生、中学生のしっかりとした発表はすごいです。今後も若手との交流を行ってください。
・話しやすい雰囲気で良かった。多くの世代の方と関われて良い機会だと思った。
・皆さんが、色々なアイデア、意見を持っていることにすごいなぁと嬉しく思いました。SNS を使うと良い。口コミ。お菓子屋さんのパッケージに絵手紙を入れる。ポケットティッシュに宣伝を入れる。イベントの情報が伝わっていない。食文化、スポーツを通して、オープンな場所(旧富良野高校など)
・1人で考えるよりも直接いろんな方々と1つの話題について話し合うことで、より一層深く広い案が沢山でてきて、「人と人との直接話し合う場」の重要性を改めて実感し、このような会に関わることができて良かっ

たです。
・とても良い雰囲気で、是非今後にいかしてほしい。アイデアがたくさんありました。
・正直、FCLとしての活動でなければ参加するつもりはなかったのですが、いざ参加してみるとすごく勉強になったり楽しかったので、今までこういう活動に参加してこなかったのはもったいなかったなと感じました。
・他の世代の方の意見をたくさん聞くことができ、ギャップがあったが、その中でどんな交流をしていくのかが大切だと思った。
・様々な方との意見交流ができて充実した時間を過ごすことができました。参加して良かったです。
・中高生の生の声をきくことは大切。大人だけで作るのではなく、みんなでふらのをつくり上げて行くことが大切だと改めて感じました。

■あなたが感じた「文化芸術推進基本計画」に必要と思うことや大切にすべきと思うことがありましたらお書きください

・個人の活動から応援できる体制づくりが必要だと思いました。
・富良野で充実した幸福な時間は、自らがつくる必要があることを痛感しました。
・参加のしやすさ
・情報発信の重要性
・まずは入口を作り、そしていかに興味関心を継続できるかが大切だと思う。
・文化に触れ合う機会が少ないからこそ、若い世代に浸透してほしい。
・入口のハードルをさげること。
・メリット、デメリットの見極めも必要だと思いました。
・今回の場のように話をする場があることが大切だと思います。誰の意見も否定せずに出し合う場は未来を描きやすいと思いました。
・子どもたちの感性を育てる視点
・計画の目的、理念を大切にしていって下さい。
・興味をもってやってみるということが大切かなと思いました。
・若者の活気が大事だと発表の姿を見て思いました。
・民間が中心となる活動がさらに活発化していくことが大事だと思います。
・文化芸術にはお金、予算が必要です。富良野市が条例を作って、文化芸術を推進しようと思ったら、市としてどのように予算をつけていくのか、その道筋の部分が見えるといいなと思います。
・このようなことをする中で若者を入れるのはすごかったです。
・市民一人ひとり
・若者の意見、文化の本気度
・情報がもっと回ると良いと思った。
・「つたえる」です。今あること、これからもっと盛り上げていきたいことを発信し、少しでも多くの市民に伝わっていけばいいな。市をあげて文化芸術を応援していることが広まっていけばいいかなと思います。
・まず第一歩として、演劇工場・あかなら主催のイベントポスターを市役所のスペースに貼らせてほしいです。
・「0」を「1」にする考えが大切だと思いました。文化芸術に1回触れたら、その後も参加してみようという意欲はでるけど、何の知識がない状態で参加してみようとする方がハードルが高いから。

・SNSでの告知はしていき、それだけでは興味のない人に届かないので、プリントの配布など、絶対に目に入るような工夫をすることができたら良いなと思った。
・やはり、若者との交流をどのようにしていくのかが最大の課題だと感じました。
・参加してる人も、していない人も皆の声をきくこと。

■自由記載

・人口減少の中でいかに継承できるか、いかに透明性を伝えられるか（入ったら急に役員になったなど食い違いがないように）が必要と感じました。
・平田オリザさん等の文化講演会を開催してほしい。
・多くのご意見があり、有意義でした。
・勉強になりました。ありがとうございました。
・話しやすい場、雰囲気づくりがされていてとても楽しかったです。ありがとうございました。
・文化財は活用することが、みんなに知って興味を持ってもらうためには必要なことと思います。
・ラインは今の若者はあまりやらないのかなと思いました。
・富良野市は、スキー観光に力を入れていると思いますが、市民や子どもたちがスキー場に行く機会は減っているように思います。スキー授業で必ず小中高生はスキーが必要になるのに、中古でも高価なため、保護者はスキーをそろえること自体が大変です。（スキーがないため授業を休ませるという声も聞きます）もっと市民や子どもたちがスキーに親しめるための施策が必要かと思います。（リフト券無料だけでなく）
・旧校舎を使って鬼ごっこなどをしたら、人が結構来そうだなと思った。
・最後のテーブル毎のまとめが、全て高校生でした。これからの富良野の芸術文化は、10代を中心に活動し、それを支えていくのが大人達等ではないかと痛感しました。
・演劇の日を作りましょう。
・みんなで話せて良かった。
・文化芸術に関する市民劇。新規会員が増加した団体へのサポート（賞金）など、市をあげて検討願います。
・とても良い会でしたが、全員知っている方達で、こうした会合に出る方が決まっているような気がして、若者を是非もっと呼びたいです。
・今回、富良野高校FCL同好会として参加しました。この同好会は地域共創型の同好会ですので、どんどん声をかけていただいて、富良野の芸術・文化の良さを次世代につなげていけたらと思います。